

## 滋賀県立大学生協 とんがり夏合宿

第275号



[組織運営]

### 取り組み概要

日時：2023年9月14日 8:45～19:30  
場所：滋賀県立大学 A4-302教室  
参加者数や組合員の反応：SEQを通じて、自分自身や一緒に活動していく仲間の長所や得意なことを知ることができていた。

背景や概要：滋賀県立大学生協学生委員会とんがりが自分たちの課題に向き合い、これからの活動に想いをもって取り組むことができるように実施された。

SEQを活用して、  
学生委員会の強みを知る

### POINT.1

### 大学生協、生協学生委員会、共済についての勉強会

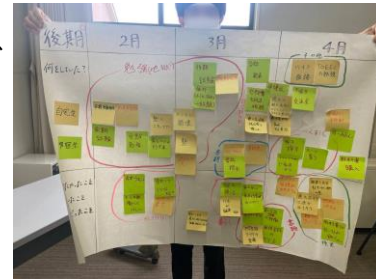


滋賀県立大学生協学生委員会とんがりでは、生協学生委員会としての立ち位置や共済について理解できていない人が多いという課題がありました。そこで、これらの勉強会を実施し、学んだことを踏まえて、今後生協学生委員会としてどのような活動を行うべきなのか指針を立てることができていました。また、勉強会は話を聞いているだけではつい集中力が落ちてしまいますが、グループワークで話し合う時間を設けたり、自分たちで作った共済のテストを行うなどの工夫が見られました。

### POINT.2

### 新学期活動に向けたライフステージ分析

新入生保護者説明会や学科別交流会などの新学期活動を見直すため、推薦入試・前期入試・後期入試で合格した人同士でグループに分かれ受験生時代に困っていたことや、こんなことがあったらよかったと思うことを付箋に書き出していました。「後期受験者は、2月・3月は忙しいためオンラインで参加できる保護者説明会があればよかった」などの意見が出ていました。ライフステージ分析を行うことにより、新学期活動の改善点を見つけることができていました。



### POINT.3

### SEQを活用した夏合宿



滋賀県立大学生協学生委員会とんがりの夏合宿では、これから一緒に活動していく仲間の長所や得意なことを知り、仲を深めるために、SEQを取り入れていました。SEQを受診するだけでなく、SEQの専門家に解説してもらい、最後には生協学生委員同士で交流の時間を設けていました。そうすることで、自分自身の長所などを知るだけでなく、お互いのよさを知ることができ、絆を深めることができていました。また、生協学生委員会全体としての強みも見出すことができていました。